



中央通り再編に向けた「賑わい創出社会実験」

はじまりのいち

を開催しました



本市では「居心地が良く歩きたくなる魅力的なまちなか」を実現するため、近鉄四日市駅からJR四日市駅までの中央通りを歩行者のための空間へと再編する、「近鉄四日市駅周辺等整備事業」に取り組んでいます。

9月22日から10月16日の25日間、中央通りの賑わい創出社会実験「はじまりのいち」と自動運転などの実証実験「まちなかモビリティ」を開催しました。国道1号から三滝通りまでの中央通りと市役所東広場を四つのエリアに分けて実施し、多くの人に来場していただきました。



パークエリア



スケートボードパーク



パークが常設されたら毎日来たいです



物販ブース

パークエリアには、スケートボードパークを設置。毎日開放し、プロによるスクールも開講しました。物販ブースでは、デザイン性の高い陶磁器やマフィンの人気店などが日替わりで立ち並びました。

カルチャー&チャレンジエリア



ハンドメイドのアクセサリ



体験型の講座

カフェや多国籍の料理、ハンドメイドの雑貨など多様な店舗が日替わりで出店しました。また、体験型の講座などが開催されました。

イベントエリア



eスポーツの世界大会予選



キッチンカー

ハンバーガー
おいしかったよ



イベントエリアのステージでは、eスポーツ*の世界大会予選や、キャンプをテーマにしたイベントなど多彩な催しが繰り広げられました。また、来場者はキッチンカーが提供するグルメを楽しみました。

※「エレクトロニック・スポーツ」の略で、コンピューターゲームやビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称

ストリートエリア



自動運転バスNAVYA ARMA（ナビヤアルマ）と小型カート



自動運転バス
また乗りたいな



メタバースYOKKAICHIの体験ブース

将来、近鉄四日市駅からJR四日市駅までの走行を検討している自動運転バスの実証実験を行いました。また、「メタバースYOKKAICHI」*を体験できるブースを出展しました。

※将来の市街地を三次元の仮想空間に表したもの

四日市の新たなシンボルとなる円形デッキ

中央通りでは、今後、「ニワミチ」をコンセプトに現在の車道空間を大幅に縮小し、歩行者のための空間を大きく確保していきます。中央通りのクスノキ並木などを生かしながら、市民の皆さんが緑との豊かな関係を育む「庭」となり、居心地が良くさまざまな出会いに満ちた歩きたくなる「道」となるよう、市民の皆さんと一緒に育てていきます。近鉄四日市駅前には、“ニワミチよっかいち”のエントランスにふさわしい四日市のシンボルとなる円形デッキを整備します。

1. 市民の憩いの場所となる“まちを眺める上空のニワ”

中央通りの上空という海側へ開けた眺望を生かして、円形デッキ東側に市民の皆さんが憩える場所や待ち合わせ場所となる“まちを眺める上空のニワ”を整備し、“ニワミチよっかいち”のエントランスと位置付けます。

2. 人と自然を結ぶ“ふたつの円の重なり”

円形デッキの床と屋根のふたつの円をずらして重ねることで、屋根に覆われた歩行スペースと緑化されたオープンスペースを共存させ、人と自然が出会う「自然と調和したまちづくり」を象徴するデザインを目指します。

3. 産業や伝統を生かした“四日市らしいデザイン”

デッキのデザインは、四日市の先端技術産業のイメージを都市的で洗練されたシンプルデザインとして反映します。また、屋根の柱のデザインは、四日市の伝統的な工芸品である「日永うちわ」の立体的な分岐構造をモチーフとした特徴的な形状になります。

将来イメージ



▲円形デッキ



円形デッキの歩行スペース▶

新図書館が生まれ変わります

商業施設「スターアイランド」の跡地に再開発される建物に、新しい図書館を整備することを予定しています。図書の貸し借りだけでなく、新たな情報や人に出会え、交流できる場を創出します。

(問)政策推進課 ☎354-8112 FAX354-3974

お問い合わせ先：市街地整備課
発行：広報マーケティング課

☎354-8200 FAX354-8404
☎354-8244 FAX354-3974